



浜松から、もっと快適で地球にやさしい暮らしを

シンフォニー通信

[VOL.04]

2020年2月発行

「浜松国際下水道セミナー」を開催しました



①自治体・企業・業界団体などから100名を超える関係者にご来場いただきました ②FP2E(フランス水道会社専門家連盟)のGeneral Delegateを務めるトリスタン・マチュー氏の講演 ③マチュー氏および東北大学特任教授の加藤裕之氏、株式会社INCJ専務取締役の豊田哲朗氏によるパネルディスカッション ④関係者間の交流の場として、セミナー後に当社の株主各社および地元企業である株式会社アスカ様による展示会を開催しました

当社は下水道事業だけでなく、地域貢献にも力を入れています。その一環として、新たな技術発信の場を設け、市内外の取引業者との交流を図ることを目的に2年に1度セミナーを開催する予定で、2月18日(火)に初の開催となる「浜松国際下水道セミナー」をアクシティ浜松コングレスセンターにて開催しました。

セミナーは2部構成で行われ、第1部では、フランスから招聘した専門家が同国の上下水道事業における官民連携について講演しました。続いて行われたパネルディスカッションでは大学および投資会社からの有識者も加わり、官民連携事業における事業継続や、企業・地方自治体のガバナンスについて意見が交わされました。また第2部では、エネルギー自給型下水処理場の実現に向けた取り組みについての講演が行われました。

セミナーには100名以上の関係者が来場されました。アンケートには「下水道事業における可能性を認識できた」「官民連携が下水道事業の発展に繋がることが期待できた」などの声が寄せられ、多くの方々が満足してくださったことが伺えました。ご来場くださいました皆様、ありがとうございました。

従業員インタビュー

当社は24時間365日休むことなく西遠浄化センターの維持管理を行っています。今回は水処理運転と汚泥処理運転を担う運転管理課の業務を、従業員へのインタビューを通じてご紹介します。



運転管理課のメンバー



——運転管理課では、日々どのような水処理業務を行っていますか？

主に西遠浄化センターの運転管理、監視、点検および現場における安全対策等を行っています。例えば運転管理では、日々異なる性質の汚水が流入してくるので、その汚水に最適な水処理を行い、放流水質基準を守っています。時には、大きなものだと直径50cmにもなるオイルボール（油を主成分とする球状の固まり）が流れ込むため、その撤去作業には多くの人員と時間を要します。オイルボールは主に家庭から排出された食用油が原因で生成され、下水管のつまりや悪臭、環境汚染の原因になります。食器や調理器具に付いた食用油はそのまま流さず、拭き取るなど、なるべく取り除くようご協力をお願いいたします。



計器の清掃点検も小まめに行っています

——業務でやりがいを感じるところは？

課員同士でコミュニケーションを重ねて提案した業務改善が行われ、省エネ目標が達成できた時にやりがいを感じます。その結果、環境に優しい施設運営にも貢献することができます。また下水処理だけでなく、クレーンやフォークリフトの操作など、さまざまな業務に従事できるのも運転管理課の魅力の一つです。日頃特に心掛けているのは、業務の改善案を出すことです。一つひとつの業務にかかる時間を短縮できれば、他部署の応援に行くこともできるため、効率化を実現できた時にもやりがいを感じます。



水処理業務で使用する薬品等をフォークリフトで搬入しています



24時間365日、設備や運転の状況を監視しています



次回は、保守管理部の業務内容についてご紹介します。

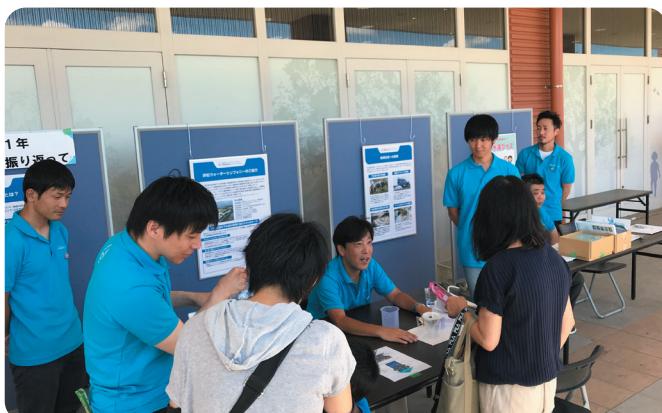
「天竜川クリーン作戦」に参加しました

昨年11月10日に行われた「天竜川クリーン作戦」(主催:国土交通省)に参加し、地域ボランティアの方々と共に、天竜川河口近くのごみ拾いを行いました。車のバンパーから発泡スチロールまで、大小さまざまごみを収集しました。



「はままつ上下水道フェスタ」に出展しました

昨年9月8日、プレ葉ウォーク浜北で行われた「はままつ上下水道フェスタ」(主催:浜松市上下水道部)に出展し、水処理実験とパネル展示を行いました。ショッピングに訪れた親子連れ約160名に、液体に付いた色とおいを活性炭を使って取り除く実験を体験していただきました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



「地域戦略委員会」を開催しました

昨年9月27日、第3回地域戦略委員会を開催しました。西遠浄化センターの運営状況、任意事業および提案事項について報告し、委員の皆様からご意見を頂戴しました。話し合われた内容の中でも、浜松市において「持続可能な環境循環型ビジネスの創出を目指す起業家」を支援する事業について、さまざまな意見が挙がりました。



屋上広場を市民の皆様に開放しています

西遠浄化センターでは、水処理棟の屋上に盛土と植栽を施し、皆様にご利用いただける広場として開放しています。ウォーキング、ランニングができる周回コース、サッカーができる芝生などが設置されています。皆様のご利用をお待ちしております。

※営利目的の利用および火気の持ち込みは禁止していますのでご遠慮ください。ご利用にはお申し込みが必要な場合がありますので、当社までお問い合わせください。



「運転状況」用語解説

当社は、西遠浄化センターで処理された放流水の水質データ等を、「運転状況」という報告書を通じて毎月ホームページ上で公開しています。今回は「運転状況」の項目のうち「大腸菌群数」についてご説明します。

西遠浄化センターにおける運転状況 2019年11月				
流入水量 (m³)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	4,473,849	149,128		
水質分析結果				
契約基準	平均値	範囲	契約基準	平均値
水温 (°C)	—	24.4 ~ 26.9	—	23.9 ~ 24.6
pH (—)	5.8~8.6	7.2 ~ 7.1 ~ 7.2	5.8~8.6	6.8 ~ 7.0
濁度 (cm)	—	4.9 ~ 4.5 ~ 5.5	—	>100 ~ >100 ~ >100
SS (mg/L)	350	187 ~ 204	40	~ 2
BOD (mg/L)	20	125 ~ 188	14	~ 10
COD (mg/L)	—	120 ~ 117 ~ 126	—	11.3 ~ 11.1 ~ 11.5
T-N (mg/L)	—	40.3 ~ 40.3	—	25.9 ~ 24.7 ~ 27.6
T-P (mg/L)	—	6.5 ~ 6.4 ~ 6.5	—	2.5 ~ 2.5 ~ 2.5
大腸菌群数 (個/mL)	—	161,250	3,000	<30 ~ <30 ~ <30
電力使用量 (kWh)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	1,789,505	59,650		
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	1,091	36.4		

西遠浄化センターにおける運転状況 2019年12月				
流入水量 (m³)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	4,402,195	142,006		
水質分析結果				
契約基準	平均値	範囲	契約基準	平均値
水温 (°C)	—	21.6 ~ 21.4 ~ 21.8	—	22.1 ~ 21.7 ~ 22.6
pH (—)	5.8~8.6	7.2 ~ 6.8 ~ 7.3	5.8~8.6	6.8 ~ 6.7 ~ 6.9
濁度 (cm)	—	4.0 ~ 3.5 ~ 4.5	—	>100 ~ >100 ~ >100
SS (mg/L)	350	252 ~ 216 ~ 298	40	2 ~ 3
BOD (mg/L)	20	125 ~ 120 ~ 125	15	~ 8 ~ 10
COD (mg/L)	—	142 ~ 128 ~ 161	—	11.7 ~ 11.5 ~ 12.1
T-N (mg/L)	—	43.5 ~ 41.5 ~ 45.4	—	22.1 ~ 20.9 ~ 23.3
T-P (mg/L)	—	5.8 ~ 4.8 ~ 6.7	—	0.7 ~ 0.6 ~ 0.7
大腸菌群数 (個/mL)	—	173,750	3,000	<30 ~ <30 ~ <30
電力使用量 (kWh)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	1,899,859	61,286		
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	1,170	37.7		

西遠浄化センターにおける運転状況 2020年1月				
流入水量 (m³)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	4,343,558	140,115		
水質分析結果				
契約基準	平均値	範囲	契約基準	平均値
水温 (°C)	—	20.0 ~ 19.6 ~ 20.5	—	20.6 ~ 19.7 ~ 21.2
pH (—)	5.8~8.6	7.2 ~ 7.1 ~ 7.4	5.8~8.6	6.7 ~ 6.5 ~ 6.8
濁度 (cm)	—	4.0 ~ 3.5 ~ 4.5	—	>100 ~ >100 ~ >100
SS (mg/L)	350	272 ~ 236 ~ 365	40	~ 10 ~ 10
BOD (mg/L)	320	235 ~ 226 ~ 253	15	5.1 ~ 3.4 ~ 6.4
COD (mg/L)	—	131 ~ 124 ~ 136	—	11.4 ~ 10.9 ~ 12.4
T-N (mg/L)	—	41.1 ~ 41.1 ~ 41.1	—	19.0 ~ 16.1 ~ 21.8
T-P (mg/L)	—	5.9 ~ 5.3 ~ 6.4	—	0.7 ~ 0.3 ~ 3.0
大腸菌群数 (個/mL)	—	119,250	3,000	<30 ~ <30 ~ <30
電力使用量 (kWh)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	2,040,950	65,837		
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	西遠浄化センター	月額	1日当たり	取扱水量
	1,255	40.5		

■報告書類掲載ページ：<http://hw-symphony.jp/business/report/>



大腸菌

大腸菌と聞くと、食中毒をイメージする方が多いかもしれません。大腸菌群とは、ヒトの腸管内に生息する大腸菌や、自然界に生息する大腸菌などの集合体を指します。集団食中毒で話題になる病原性大腸菌O-157も、大腸菌群に含まれています。西遠浄化センターでは、水1ml中の大腸菌群の数を測定しています。放流水の水質基準には大腸菌群数が定められており、これを遵守することで安全で衛生的な自然環境を維持しています。



発行元：浜松ウォーターシンフォニー株式会社

〒430-0834 静岡県浜松市南区松島町 2552 番 1
TEL : 053-424-7996 FAX : 053-424-7997
ホームページ：<http://www.hw-symphony.jp>

本ニュースレターに記載された内容を、許可なく転載することを禁じます。

当社では、下水道についての理解を深めて頂くため、施設見学を受け付けています。受付時間及び施設見学時間は平日の9:00～17:00(土日祝日及び年末年始を除く)となります。詳細はホームページをご覧ください。

<http://hw-symphony.jp/tour/>